

# わだいの



▲合格証明書を手に笑顔を見せる田中さん

## 田中舞夏さんが宝塚音楽学校に合格 本渡

### 宝塚歌劇団トップスターへの第一歩！

浄南町に住む田中舞夏さんが3月29日、宝塚歌劇団生徒の養成機関である“宝塚音楽学校”（兵庫県宝塚市）に合格しました。田中さんは、平成19年2月に天草市民センターで開かれた、宝塚歌劇団OG（卒業生）による舞台を観劇したのをきっかけに、タカラジェンヌへの挑戦を決意。その後、学業のかたわら週に4日、熊本市内にあるダンススクールに通うなどしてレッスンを重ね、今回、定員40人に対して受験者940人という狭き門を見事突破し、県内で唯一の合格者となりました。

田中さんは、「念願がかなってとてもうれしい。支えてくれた家族にはとても感謝しています。トップスターになって、自分が育った大好きな天草に恩返しをしたいです」と笑顔で話していました。

## KABふるさとCM大賞の金賞を受賞 牛深

### 「魚貫町の夕日」をテーマにしてCMを制作

3月8日、魚貫小学校6年生の児童8人が制作したCM作品が、熊本朝日放送（KAB）主催の「第8回ふるさとCM大賞」学校の部で、最高の金賞を受賞しました。これは、同校の総合的な学習の一環として取り組んだもの。ふるさと再発見をテーマに、“顔も心もぽっかぽか 夕日の町 魚貫町”と題して、天草西海岸に面した同町から望む夕日のすばらしさを紹介した作品です。児童たちは、教職員からの指導を受けながら、企画・構成・撮影を行ったほか出演までこなし、高い評価を得ました。

なお、このCMは同放送局で放送（不定期）されます。



▲表彰状を手に喜びの児童たち



▲作品の一部。児童たちが浜辺で夕日をながめるようす

## 5・6年生から昼食のプレゼント 河浦

### 感謝の思いを込めて料理づくり

3月23日、宮野河内小学校の5・6年生15人が、宮野河内公民館で同校の児童と教職員に手づくりの昼食をふるまいました。これは、卒業式を前にして、先生や下級生に感謝を込めたおもてなしをしようといわれたもの。献立は、おにぎりやみそ汁、野菜サラダなど4品で、児童たちは約40人分の料理を協力しながら手ぎわよく作っていました。その後、できた料理を全員でおいしく食べ、参加した6年生の児童は「小学生最後に良い思い出ができた」と話していました。



▲熱心に野菜などを切る児童たち



▲山頂を目指してスタートする参加者

## 倉岳ウォークラリー 倉岳

### 雄大な眺めに心も体もリフレッシュ

棚底城跡や防風石垣群などを巡りながら、天草の最高峰“倉岳”（682m）の山頂をみざす「倉岳ウォークラリー」が4月3日、倉岳小学校をスタート・ゴールとする17kmのコースで開かれ、市内外から280人が参加しました。この日は肌寒い中、参加者は思いおみのペースでウォーキングを満喫。山頂付近ではおにぎりや豚汁がふるまわれたほか、地元の特産品などが当たる抽選会も行われ、参加者は頂上からの眺めを堪能しながら、楽しいひとときを過ごしていました。



▲思い出を乗せた風船を飛ばす参加者

## 楠浦保育所閉所式 有明

### はぐくみ続けた46年の歴史に幕

3月26日、市立楠浦保育所の閉所式が同所であり、園児や保護者、卒園生など約50人が参加しました。同保育所は、昭和40年に有明町立大楠保育園として開設。その後、現在の名称に変更され、これまでに602人の園児たちが園舎を巣立っています。式典では、この日卒園式を終えたばかりの園児5人による踊りのほか、園児全員で合唱を披露。また、桜の木の植樹や風船飛ばしなども行われ、参加者は46年という歴史の深さを感じながら、思いのおもひのひとときを過ごしていました。

## 御領花の会による花の鉢植え 五和

### きれいなお花でお出迎え！

3月27日、御領花の会が五和支所前にある、江戸時代の長岡興就公の銅像の周囲で、花の鉢植え作業を行いました。これは同会が、御領まちづくり振興会が実施しているまち歩きツアーの出発地点である同所を、たくさんの花で彩り、お出迎えをしようとして初めて実施したものです。この日は会員4人が参加し、地元石材店の協力を得て作られた“御領石”製の植木鉢に、色とりどりの花を植栽。会員たちは、終始和気あいあいの中で作業を進めていました。



▲きれいな花が植えられた長岡公銅像の前で御領花の会の皆さん